

災害用RO浄水機

Water Cube mini

品番: WTC-M33

取扱説明書

このたびは「ウォーターキューブミニ」をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この説明書は浄水機「ウォーターキューブミニ」を正しくご使用いただくためのものです。

ご使用前に必ずご一読いただき、大切に保管してください。

目次

各部の名称	1
安全上のご注意	2・3
Water Cube miniの使い方	4・5・6・7
生産水量の目安	7
浄水バルブを利用してRO膜洗浄	8
定期メンテナンスについて	8
使用後の保管方法	8
故障かなと思った時	9
アフターサービス・仕様	10

各部の名称

Water Cube mini本体

吐水ホース

吐水口

①(黄色)プレフィルター(活性炭)

②(緑色)ROフィルター(逆浸透膜)

③(青色)ポストフィルター(活性炭)

出荷時ダミーフィルターがセットされています
定期的なメンテナンスの際に、
ご使用ください。(8ページ参照)

(黒色)排水ホース3m
(水漏れ防止ピン付)

(透明)給水ホース

給水ホース継手

電源コード

浄水バルブ

電源スイッチ

バッグフィルター(1μm)

予備ヒューズ(1.5A)

TDSメーター

給水ストレーナー用
不織布


二酸化塩素スプレー

ストレーナー付給水ホース1.5m

安全上のご注意

必ず守ってください

Water Cube miniは災害用RO浄水機です。災害時以外には、使用しないでください。

- ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した  注意は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。
- 取扱説明書はお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見れる所に必ず保管してください。



「必ずして欲しい行為」を表します。



分解禁止

分解しないでください。



「禁止」を表します。



接触しないでください。



注意



海水は絶対に使用しないでください。

- 各種フィルターが詰まり浄水が出なくなり本体が故障します。



吐水口は手で触れないでください。

- 浄水が汚染され飲用すると体調を損なうおそれがあります。



38℃以上の水を原水として使用しないでください。

- ROフィルターが破損します。浄水が汚染されます。



移動させるときは必ず運転を停止してください。

- 感電や漏電、故障の原因になります。



本体は平らで、頑丈な場所に置いてください。

- 不安定な場所では転倒や落下によるケガのおそれがあります。

安全上のご注意



警告



感電や事故のおそれがあります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。



電源コードやプラグが傷んだまま使用しないでください。



本体を雨などで濡らさないでください。



水ぬれ禁止



直射日光の当たる場所や高温になった器具や火気の近くで使用しないでください。

●漏水や破損のおそれがあります。



給水、排水ホースを折り曲げないでください。

●ホースの破損・漏水や十分な流量が出ない場合があります。



分解、改造はしないでください。

分解禁止

●修理は販売店にご相談ください。故障や破損、けが、漏水の原因になります。



商品本体を凍結させないでください。(保管時・使用時共)

浄水の飲用について

ウォーターキューブミニの浄水の飲用につきましては、飲用者の責任で飲用をお願い致します。

また、生産者は飲用者にその事柄を必ず手渡す前にお伝えください。

浄水の一般細菌繁殖防止の為、次亜塩素酸を添加してください。

(次亜塩素酸は本セットには含まれておりません)

浄水は生産日に完飲してください。

汲み置きする場合は、冷蔵庫に入れて24時間以内にお使いください。



「Water Cube mini」の使い方

①フィルターをセット



ダミーフィルターを規定のフィルターと交換します。



フィルターの交換は電源を「切」、
浄水バルブは「止・膜洗浄」にあわせてください。



フィルターは、必ず数字・色を合わせてセットしてください。

本体購入から2年以内の場合（未開封時）
本体購入時のフィルターを、そのまま取付けてください。

本体購入から2年以上経過している場合

<2年以上4年未満の場合>

真ん中のROフィルター②のみ新規購入品と交換し
取付けてください。

（ROフィルター②は購入後2年以内の未開封に限ります。）

<4年以上経過している場合>

3本全てのフィルターを新規購入品と交換し取り付けてください。

（①③のフィルターは購入後4年以内の未開封に限ります。）

（ROフィルター②は購入後2年以内の未開封に限ります。）



各種フィルターの有効期限をお守りください。

ROフィルター②は2年間、プレフィルター①とポストフィルター③は4年間です。

フィルター交換方法

①フィルター取外し方

フィルターを握り斜めに起こし左にひねると外れます。

②フィルターの取り付け方

新しいフィルターを取付ける場合、フィルター取付部を
斜めにしてフィルターをセットし、右にひねると取付きます。
フィルターのキャップを取外して取付けてください。

※3本が確実にセットされていないと生産されません。



フィルター交換時には少し水がこぼれます。タオル等ご用意ください。

②原水について



浄水の品質、総水量は原水で大きく変わります



警告

TDSメーターで測定した数値が200PPM以下の
原水を使用してください。

原水が25PPM以下でも有害な物質が含まれている場合がありますので、
必ずRO浄水機でろ過してください。

TDSメーターの使い方

TDSメーターは電池式です。
定期的に電池を補充してください。

1. 容器に水を入れる。
2. TDSメーターのスイッチを押し(ON)
右絵参考に本体先端部を水につけてください。
数値が出ます。例)010=10PPM 123=123PPM 168×10=1680PPM
3. TDSメーターのスイッチを押し(OFF)切ります。



原水は、必ずバグフィルターで
ろ過した水を使用してください。

原水はきれいな水から順番に使用してください。



海水・塩分を含む水、油・洗剤が混入している水は
絶対に使用しないでください。

優先順位	1	2	3	4
				
	風呂の残り水 38℃以下	受水槽・貯水タンク	水道水・井戸水	雨水・雨水タンク
優先順位	5	6	7	
				原水は 200PPM 以下
	夏場のプール	人工池・噴水	流れている河川	



バグフィルターを必ず使用してください。

③給水ホースのセット



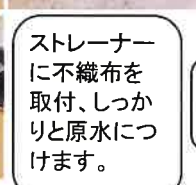
本体の給水口についている水漏れ防止ピンを外します。



給水口にストレーナー付給水ホース(透明)を差し込みます。(抜けない事を確認。)



ストレーナーに不織布を取付、しっかりと原水につけます。



浄水用原水 排水 (放流又はバケツに受ける)

吐水口に、ペットボトルを必ずセットしてください。



ポンプが空運転しないように原水を管理してください。
ストレーナーの不織布は必ず定期的に交換してください。

※水道管(直圧)等との接続工事はしないでください。

④排水ホースのセット



本体の排水口についている水漏れ防止ピンを抜きます。
排水ホース(黒色のホース)を排水口に接続します。
Water Cube miniは浄水をつくる過程で排水をつくります。
排水口などに放流して捨ててください。

排水(黒色ホース)



※排水をバケツ等で溜める場合は、あふれないように十分ご注意ください。



排水は絶対に飲用しないでください。

⑤電源コンセント

AC100V 60W以上

電源コンセントを電気供給元に差し込んでください。

- ①一般のコンセント
- ②車用電源 (変換器が必要な場合があります。)
- ③各種発電機
- ④太陽光発電(自立運転機能付き)



濡れた手でコンセントにさわらないでください。

⑥電源スイッチ

- 本体上面にあるスイッチをONにします。(浄水バルブを「止・膜洗浄」に合わせます。)
- ポンプが作動し、排水ホースより水が出ます。



浄水バルブ

電源スイッチ

- 電源スイッチの止め方
本体上面にあるスイッチをOFFにします。(浄水バルブを「止・膜洗浄」に合わせます。)
- 連続運転の際、2時間毎に30分程度の運転停止を行ってください。

⑦捨て水作業



初回の捨て水とは、ROフィルター内の保存液を流しだす作業です。必ず実施してください。

初回の捨て水

バルブを「浄水」に合わせると吐水口より水が出ます。

●浄水バルブ「止・膜洗浄」約5分

●「浄水」10分以上

毎日の使い始め

浄水バルブ「浄水」3分以上

2日以上使用しなかった場合

浄水バルブ「浄水」10分以上



※毎日の使用始めの捨て水は、吐水ホース内部等の細菌を洗い流す作業です。

⑧の水質確認作業は必ず毎日数回実行してください。

※5日以上使用しなかった場合、すべてのフィルターを交換してください。

⑧浄水の水質確認作業

TDSメーターを利用してください。



警告

浄水は**25PPM以下**

を必ず確認してください。

25PPM以上の水は絶対に飲用しないでください。

※水質確認作業は定期的に必ず実施してください。



警告

25PPM以下の水でも、おかしいと感じた時は絶対に飲用しないでください。水質確認作業は毎日数回必ず実行してください。

吐水口部は二酸化塩素スプレーを定期的にふきつけて除菌し、清潔にご使用ください。



警告

浄水は、次亜塩素酸を添加し生産日に完飲してください。

浄水量の目安

水温が低い・不純物が多い水は浄水量が低下します。

原水温度	10℃	20℃	25℃
生産量	1時間約18ℓ	1時間約24ℓ	1時間約30ℓ

※上記表は当社試験データ(水道水使用)によります。原水によって浄水量は変化します。

浄水バルブを利用してRO膜洗浄

- 浄水バルブを利用してROフィルターに付着した汚れを洗い流します。毎日の作業終了時や浄水のPPMが下がらない、浄水の出が悪くなった等の時に使用します。



原水は浄水したきれいな水を使用してください。

①バルブを「膜洗浄」に合わせ数分間洗います。吐水口より水が少量出ますので水受けを据えてください。

②バルブを「浄水」に合わせ浄水を数分間流した後、TDSメーターで水質確認を行います。



RO膜洗浄を行っても25PPM以下にならない場合は、3本全てのフィルターを交換してください。

- 毎日の作業終了時には、上記の要領で数分間洗浄を行ってください。

浄水容器に関する注意点



浄水容器(ペットボトル)は、清潔な容器をご使用ください。
浄水容器(ペットボトル)は、よく洗ってからご使用ください。又、定期的に交換してください。

備蓄時の本体保管方法

雨・風・直射日光の影響を受けない場所で常温保管をしてください。(冬場の凍結にご注意ください。)
災害発生時、保管場所の倒壊・水没・火災などの影響が予想される場所での保管は避けてください。
必要な時にすばやく取り出せる場所で保管してください。

定期稼働メンテナンス



定期稼働の原水は、必ず水道水を使用してください。

- 本体に雑菌等が繁殖し災害時利用出来なくなります。

- 1年毎に、水道水を使った通水稼働テストを行ってください。(モーター等の正常稼働等の確認が目的です。)
- ダミーフィルターをご使用ください。(フィルター・ROフィルターは、一度使用すると交換が必要となります。)
- 使用後のダミーフィルターの水抜きは、ダミーフィルターをはずし逆さにして水を抜いてください。その後ダミーフィルターを取付、約10秒の空運転を2~3回繰り返してください。再度ダミーフィルター内の水を抜いてください。
- 通水稼働後は水漏れ防止の為、給・排水口に水漏れ防止ピンをセットしてください。(6頁給水・排水ホースのセットを参照ください。)

災害時の使用後について

使用後は水道水で洗浄し、オーバーホール(有償)を行ってください。
(オーバーホールが完了するまでダミーフィルターは取り付けしないでください。)

故障かなと思った時

【電源が入らない】

- ・電源コンセントはセットされていますか？（電気が正常にきているか確認してください。）
- ・ヒューズを予備ヒューズと交換してください。（本体両側面のビスを外して交換してください。）

【浄水が出ない】

- ・浄水バルブは「浄水」に合せていますか？
- ・各種フィルターは、正常にセットされていますか？
- ・給水ホースは、確実にセットされていますか？（折れ曲がっていませんか？）
- ・給水ホースは、しっかりと原水に入っていますか？
- ・原水は、200PPM以下ですか？（5頁参照）
- ・不織布が目詰まりしていませんか？（新しい不織布と交換してください。）
- ・フィルターが目詰まりしていませんか？（8頁の浄水バルブを利用して膜洗浄を参照ください。）

【浄水のPPMが下がらない】

- ・排水ホースから排水は出ていますか？
（排水ホースが曲がっている、詰まっている、水漏れ防止ピンを抜いていない等確認してください。）
- ・原水は200PPM以下ですか？TDSメーターで確認してください。（5頁参照）
- ・フィルターの目詰まり。（8頁の浄水バルブを利用して膜洗浄を参照ください。）

【浄水より異臭がする】

- ・原水の汚染状況・浄水量・2日以上以上の放置状態（特に夏場）の場合に起こる現象です。
浄水を原水としてフィルターを洗浄してください。

【浄水の止め方がわからない】

- ・電源スイッチを「OFF」、浄水バルブを「止・膜洗浄」に合せて下さい。
浄水の再開は電源スイッチを「ON」、浄水バルブを「浄水」に合せてください。

【浄水は、どれくらい日持ちしますか？】

- ・生産日に完飲してください。
- 汲み置きする場合は、冷蔵庫に入れて24時間以内にお使いください。
- 浄水は塩素が入っていないため容器、空気等から一般細菌が繁殖する恐れがあります。
- 次の事柄に注意して浄水してください。
- ①ペットボトル等の容器は洗浄してご利用ください。 ②吐水口部分を手で触らないでください。

【浄水を作るのに時間がかかる】

- ・不織布の目詰まり。（不織布を交換してください。）
- ・8頁の生産水量の目安を参照ください。
生産水量の低下の一番の原因は、水温の低下です。故障ではありません。
（原水にお湯を加えて水温を上げると、生産水量はUPします。ただし38℃以上の水を原水として使用しないでください。）
- ・フィルターの目詰まり。（8頁の浄水バルブを利用して膜洗浄を参照ください。）

【電源を切っても水がぽたぽた落ちる】

- ・故障ではありません。
本体内の溜まり水が出ています。浄水バルブを「止・膜洗浄」に合せて、ペットボトル等を据えてください。

アフターサービス・仕様

アフターサービス

【1】保証書はくこの取扱説明書の裏表紙に付いています>

*保証書は、必ず「販売店・お買上げ日」等の記入をお確かめの上、保証書の内容をよくお読みになり大切に保管してください。

*保証書の本書に明示されている、期間、条件のもと、無料修理をお約束するものです(但し、消耗品であるフィルターの交換は除きます。)従ってこの保証書は、お客様の法律上の権利を制限するものではなく、保証期間経過後の修理等、ご不明な点がある場合にはお求めの販売店、または下記販売元へお問い合わせください。

保証期間<お買上げから1年間です>

【2】保証期間中に修理をご依頼される時

お求めの販売店へ保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の記載内容により、販売店で修理を承ります。

【3】保証期間経過後に修理をご依頼される時

お求めの販売店にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。修理はすべて当社サービスセンターにて行います。出張修理は実施しておりません。

【4】保証期間中の修理とアフターサービスについての不明の点がございましたら、お求めの販売店または下記販売元へお問い合わせください。

お問い合わせ窓口 (株)ピリコ **0877(22)1678**

お問い合わせ受付時間 AM10:00~12:00

PM 1:00~ 5:00(月~金曜日)(祝祭日除く)

ピリコホームページ <http://www.pirico.info/>

仕様

器具の名称 : Water Cube mini
「ウォーターキューブミニ」
器具の品番 : WTC-M33
本体寸法 : 幅235mm×奥行190mm×
高さ450mm
本体重量 : 10kg(満水時約11kg)
除去できない成分 : 水に溶け込んだ塩分
製造元 : 株式会社日建

生産水量 : 約24ℓ/時(水温20℃)
使用温度 : 4℃ ~ 38℃
ろ材取替時期の目安 プレフィルター 約4年
(室内保管未開封時) RO膜フィルター 約2年
ポストフィルター 約4年
使用時のろ材交換目安 4, 380L(原水が水道水の場合)
加圧ポンプの取替時期の目安 約1年~3年(保証期間1年)

別売消耗品

■プレフィルター 希望小売価格 10,000円(税別)
■RO膜フィルター 希望小売価格 29,000円(税別)
■ポストフィルター 希望小売価格 10,000円(税別)

■モーター・除菌スプレー等につきましては、販売店にご相談ください。

※消耗品及び部品は、当社指定の物をお使いください。
※希望小売価格は、価格改正に伴い予告なく変更する場合があります。